

セネガル共和国  
総合村落林業開発計画  
運営指導調査団報告書

平成 12 年 9 月

国際協力事業団

## 序 文

国際協力事業団は、セネガル共和国（以下、セネガルと略す）政府からの技術協力の要請を受け、平成 12 年 1 月から同国においてセネガル総合村落林業開発計画を開始しました。

このたび当事業団は、本計画の今後の実行計画を協議・検討するため、平成 12 年 8 月 7 日から 8 月 20 日まで、当事業団森林・自然環境協力部次長 宮川 秀樹を団長とする運営指導調査団を同国に派遣しました。調査団はセネガル政府関係者や派遣専門家と協議を行うとともに、プロジェクト・サイトでの現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、本報告書に取りまとめました。

今回の調査・協議の結果が本計画の協力目標達成に役立つとともに、この技術協力事業の実施が今後の両国の友好・親善の一層の発展に寄与することを期待いたします。

終わりに本調査にご協力とご支援をいただいた関係者の皆様に対し、心から感謝の意を表します。

平成 12 年 9 月

**国際協力事業団**  
理事 後藤 洋



PCMの様子  
(Thiesの森林研修センターにて)。



ミニッツの調印。森林局次長  
Ababacar Boye氏、プロジェクト・  
マネージャーLeon Diatta氏ととも  
に(ダカールの森林局にて)。



ダカール市内の森林局。この中に  
プロジェクト・オフィスがある。